

# 漏水対応のさらなる迅速化へ

## フジテコム

### リークネットセルラーに新機能

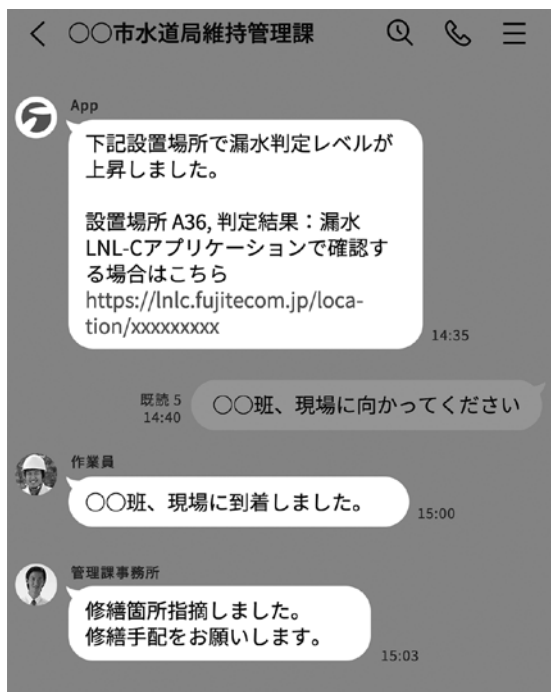
### AI活用した判定精度向上など

フジテコムは1日より、遠隔漏水監視システム「リークネットセルラーLNL-C」の新たな機能の提供を開始した。リークネットセルラーは、IoT技術により時間や場所を問わずリアルタイムで管路の漏水を常時遠隔監視できるシステムで、漏水の早期発見、

漏水監視業務の効率化を図ることができる。新たな機能は▽LINEとの連携▽AIを活用した判定精度の向上▽データのファイル共有の3点で、これらの機能を組み合わせたシステムは国内初だといひ、漏水発生から修繕までの対応のさらなる迅速化に貢献する。

同社が2020年度に提供を開始したリークネットセルラーは、仕切弁や消火栓などの弁栓に高感度漏水センサーを設置して、管路に伝播する音圧値を測定、そのデータを独自のアルゴリズムにより分析することで漏水などの異常の判定を行うもので、データの通信

は携帯通信網LTE-Mを利用し、クラウドサーバーに自動保存され、データは専用アプリで確認でき、異常時には自動的にアラートメールで通知する仕組みとなっている。パソコンやスマートフォン、タブレットなど端末を問わず閲覧可能で、アプリ画面では、Google Maps上の機器設置箇所ごとに、日々の漏水判定結果に応じて青（異常なし）、黄色（経過観察）、赤（漏水）の色別表示され、管路の状況を一目で把握できる。漏水の自動判定のほか、トレンドグラフ、音圧分布グラフ、鳥瞰グラフによる詳細な分析も可能で、データの蓄積により地域特性が理解でき、漏水発生時の兆候把握に寄



LINE使用イメージ

このシステムの活用には

より、漏水の早期発見と迅速な対応が可能となり、漏水事故の影響を最小限に食い止めることができ、また、現場に行くことなく管路の状態を常時監視することで業務の効率化を図れ、これまでに対応にあてていたマンパワーを別の業務に割り振ることができる。これまでの導入実績は、2022年度までに34水道事業体で採用され、2023年度には52事業体へと拡大する予定で、2024年度には100事業体での導入を目指している。

新たな機能であるLINEとの連携は、漏水発生時にLINEグループにアラートをラッシュ通知することで、迅速な初動対応が可能となる。その後はグループ内で漏水箇所や現場状況などを共有でき、事務所などに到着した際に、現場写真を確認することで、付近にバルブが複数ある場合でも対象バルブをすぐに把握でき、また、共有する管路図や竣工図を活用することで、即座に確認調査を行える。漏水発見後は、漏水データを登録し、データを蓄積することで、将来的な漏水発生

の予測に活用できる。漏水調査報告書や漏水修繕報告書の登録もでき、漏水対応に係る書類の一元管理も可能となる。

山本裕司・フジテコム執行役員営業本部長は「全国の多くの水道事業体において、マンパワー・経験知の不足や水道管の老朽化の進行による漏水

リスクの高まりといった課題を抱えているなか、新たに機能を追加したリークネットセルラーの

提供などを通じて、漏水対応におけるDX推進に貢献してまいります」とコメントしている。

の後はグループ内で漏水箇所や現場の対応状況などを共有でき、事務所などに到着した際に、現場写真を確認することで、付近にバルブが複数ある場合でも対象バルブをすぐに把握でき、また、共有する管路図や竣工図を活用することで、即座に確認調査を行える。漏水発見後は、漏水データを登録し、データを蓄積することで、将来的な漏水発生

の予測に活用できる。漏水調査報告書や漏水修繕報告書の登録もでき、漏水対応に係る書類の一元管理も可能となる。

山本裕司・フジテコム執行役員営業本部長は「全国の多くの水道事業体において、マンパワー・経験知の不足や水道管の老朽化の進行による漏水

リスクの高まりといった課題を抱えているなか、新たに機能を追加したリークネットセルラーの

提供などを通じて、漏水対応におけるDX推進に貢献してまいります」とコメントしている。



9月26〜29日にウェブセミナー  
フジテコム IoT活用した漏水対応テーマに  
フジテコムは、9月26〜29日の4日間、わたり開催する水道事業体限定の漏水対策ウェブセミナー「IoTを活用した漏水対応の迅速化」の参加者を、9月21日まで募集している。  
国内初の組み合わせであるLINEとの連携、AIを活用した判定精度の向上など新たな機能を搭載し、遠隔漏水監視システム「フジリークネットセルラーLNL-C」を用いた漏水監視について解説する。IoTを活用することで従来以上に迅速な漏水対応が可能にし、DX化の実現も可能とする。各日13時30分〜14時に開催する予定。  
申し込み・問い合わせは、  
フジテコム営業本部（電話 03-5825-2588、  
メール: hmb@fujitecom.co.jp）まで。